

## 練習の成果を存分に発揮することができたクリスマス発表会！(No. 3)



プログラム6番は年少組女子による「スタートゥインクルプリキュア」です。

毎週日曜日の朝にテレビで放送されているアニメ『スター☆トゥインクルプリキュア』のテーマ曲で、アップテンポで子ども達が乗りやすい曲です。なぜこの曲を踊ることになったのでしょうか。それは、女の子たちにとって、「プリキュアが地球から飛び出して宇宙へ冒険していく」といったストーリーで、このアニメがすごく人気があるからです。練習中も、歌を口ずさみながらノリノリで楽しそうに踊る姿が見られました。難しい振り付けも、繰り返し練習していくうちにしっかりと自分のものにしてしまう程、みんなで楽しく集中して取り組んでいました。本番でも、アニメに出てくるようなプリキュアに変身して、かわいらしく踊ることができました。振り付けは、担当の美奈先生が考えてくれました。

プログラム7番は年長の「ゆり組」による「オペレッタ：アラジンと魔法のランプ」です。見どころは、一人ひとり役に応じて踊るところ。練習で「自由に踊ってみて」と子ども達に投げかけたら、友だちと相談しながら自分たちで考えて踊りを完成させました。また提案した衣装についても、「これじゃない方がいい。」と意見を言い、男の子はポケモンをイメージした衣装になりました。さらに、フィナーレで全員が登場して踊る場面では、教えなくても自分たちで歌を決めて歌っていました。このように、いろいろな場面で自分たちの考えを入れていこうという意識の高さが見られました。また、1幕・2幕と分かれていて、一人の子が休んでも、他の幕の子が休んだ子の代役ができるほど集中して練習に取り組んでいました。この劇を演じることが楽しくてしょうがないといった様子が随所で見ることができました。だから、元気一杯に歌い踊ることができ、またセリフも大きい声でしっかり言うことができたのだと思います。幼稚園最後の発表会。一生の思い出に残る劇になったのではないのでしょうか。

プログラム9番は、「フィナーレ：サンタさんと一緒に」です。まどか先生が、「みんながしっかりと頑張ったので、サンタさんが来ているようですよ。みんなで呼んでみましょう。サンタさーん。」と言って、みんなで呼ぶと、客席2階から本物の(?)サンタクロースが現れました。サンタラスをかけたサンタさんの登場に子ども達も大喜び。「サンタさんと一緒に会場の皆様みんなの歌を届けましょう。」という先生の言葉が合図となり、全園児で、「夢をかなえてドラえもん」「ウサギ野原のクリスマス」を歌いました。小さい子にとって「振りを付けながら歌うことは難しい」とよく言われます。しかし、年長さんが覚えるのが早かったため、その動きを見て年中・年少さんも一生懸命に練習に励む姿が見られました。いい意味で年長さんが「よきリーダー」となっていたのです。発表会ではその成果がよく表れ、まとまりのある歌を見ている方に届けられたのではないのでしょうか。歌い終わると、サンタさんが代表の子(年少児2名)にクリスマスプレゼントを渡しました。代表の子は間近で見るサンタに少し驚きながらも、「ありがとう」と言って嬉しそうにプレゼントをもらっていました。

最後に「園長のあいさつ」や「園児代表のあいさつ」などがあり終了しました。園児一人ひとりが練習の時以上にしっかりと発表することができ、まさに、先生と園児達全員で作った発表会だと実感しました。

**(写真)(1段目～3段目)年少組のダンス「スタートゥインクルプリキュア」。**元気いっぱいに楽しく踊っている様子がよく分かりますね。衣装もステキです。**(4段目～6段目)元気いっぱいに演じることができた「ゆり組のオペレッタ」。**一番素晴らしかったのは、息がぴったりと合った踊りです。普段から仲がいい証拠ですね！(一番下)サンタさんと一緒に振りをつけながら歌いました。歌っている最中も、サンタが気になる子ども達でした。